

Life  
Support  
TEDAKO

QSK

令和6年4月春号 No.241 発行部数 3,000部  
NPO 法人ライフサポートてだこ 代表/高原 潤  
〒901-2126 沖縄県浦添市宮城 3-13-12  
Tel. 098-875-2557 Fax. 098-875-2666  
E-mail: lstedako@yahoo.co.jp HP: http://www.lstedako.com/

# ひだまり通信

## 2023年の振り返りと2024年の抱負



### ガーデニングクラブ活動



### ☆年間行事☆



### ♪出張駄菓子販売♪



2023年度も、出張駄菓子屋や夏まつりなどの行事を通して、利用者様とたくさんの思い出を作ることができました。

ガーデニング活動では、じゃがいもやトマトの収穫に成功し、「自分で植えた野菜だから孫みたいで成長していくのがとても嬉しかったよ〜!」と喜んでもらうことができました。2024年度では新たにおやつ作りや雑貨作りに挑戦し、利用者様と一緒に楽しんでいきたいです。他にも活動の様子をSNSに投稿していますので、こちらもチェックしてみてください♪

あんでは元気なおじいおばあ  
達が様々な場所へ出張駄菓子  
販売を行っています!  
是非お問い合わせください♪

TEL:098-988-0733  
担当:狩集、外間



Instagram



YouTube



# こっこだけのは・な・し



## おでかけ 行ってきま

節分にバレンタイン。おやつ作り🍌にひなまつり🍷室内の活動は多かったのですが、これからの季節は屋外活動がやりやすい時期なので公園や動物園などの活動が増えていきますよ。

子ども達やスタッフも張り切っておでかけに「行ってきます(\*^▽^\*)」



## ♪ スマイル通信 ♪ from デイサービスセンターえん

### みんなでお花見に行きました！！

八重瀬公園へ桜を見に行ってきました🌸満開ではなかったですが、桜をバックに記念撮影😊

昼食はまんぷく食堂へ行き、ソーキそばや牛汁をたくさん食べました！！

皆さん久しぶりの外出でリフレッシュ～☀



# 高齢者の総合相談窓口 浦添市地域包括支援センター ライフサポート

情報満載！



RAISAPO.URASOE

Instagram



## 小学生、福祉を体験

令和6年2月中旬、浦添市社会福祉協議会さんの福祉教育プログラムで、市内の宮城小学校&仲西小学校にお邪魔しました。包括職員は主に車いす体験のサポートを担いました。子どもたちは車いすを触ったり、乗ったり、押したり、動かしてみたり。一人では乗り越えられない段差も、介助してくれる仲間と一緒に大丈夫。今回の小さな経験がきっと大きな宝物となって将来役に立つ日が来ることでしょう。子どもたちのキラキラ輝く瞳に、包括職員はウルウルでした。



大平産

## 新鮮お野菜、もらいませんか！！

浦添市大平にお住まいのAさん。家庭菜園で立派に育てたお野菜をもらってほしいとご相談がありました。そこで包括ライフサポートの入り口に陳列し、来所される方々にお声かけ。たまたま通りかかった方が「おいですか？」と購入されようとして、「無料配布です」とお伝えすると驚かれつつ、喜んで新鮮お野菜を選んでいました。Aさんは、「売るつもりはない。もらってくれたら嬉しい」とおっしゃいます。ほうれん草、セロリ、パパイア、ミニトマト、ナス、玉ねぎ、サラダ菜、しょうがなど。どれも立派な大きさと新鮮で美味しい！ 今後も不定期ですが包括ライフサポート入り口に陳列します。入荷日はインスタでお知らせします！ ぜひ、包括インスタをこまめにチェックしてお気軽にもらいに来てくださいね！



## 和顔愛語・起きて半畳寝て一畳

年度末を迎えています皆様いかがお過ごしでしょうか。ライフサポートでこの会計期間が4月～3月なので3月は決算月です。多くの企業が国、自治体の会計年度、税制改正、卒業に入社月に合わせて3月を決算月にしよりスムーズな企業運営につながられるとされています。また、この時期は過去を締めくくり新たな幕開けとなり、それは事務的、環境的にも大きな変化をもたらす風景すら変わります。

ライフサポートでこの事務所前が通学路ということもあり毎朝多くの子どもたちが行交い、挨拶を交わす機会も多くあります。

親に手を引かれ通学していた子供が、一人で通学するようになり、挨拶しても目も合わさずそそくさと足早に去っていた子が、挨拶を返すようになり、いつの間にか中学の制服を身にまとい通学している姿を見て成長と時間の経過を感じ、私も同じだけの時間過ごしてきたことを感じ思わず振り返ってしまいます。そんな時は決まって後悔と反省と違う選択をしていればとネガティブなことばかりですが…。週3回デイサービスセンターえんの営業時間前に子ども食堂を運営し朝食支援をすることでより多くの子どもたちとかかわる時間ができました。そこでは友達同士で集まることが多いため、靴をそろえず入る子、友達の手前、生意気に立ち居振舞う子、人よりおかずを多く取る子、食べたのに食べていないと言い張る子、物静かな子、可愛いおませな子がいますが、どんな子どもたちも時間の経過とともに成長を感じられます。3年生の男子が6年生に「中学になってもここ(子ども食堂)に来る？」の問いかけに、「木曜日が卒業式だからもう来ないよ」と少し大人びたトーンで返答した「卒業」という単語が耳に入りました。子どもたちの成長は喜ばしいことですが、この場所この時間に言葉を交わすことがなくなることを考え、センチメンタルな気分になっていました。朝食を済ませ登校時間の流れに乗り遅れないよう慌てて靴のつま先で床を数回たたき無理やり足を突っ込み、出入り口を超えたところで振り返った6年生は「金曜日は離任式だから食べに来て良い？」と、さっきとは様変わりした6年生の声で問いかけてきた為、感傷的な気分はぶっ飛び「また金曜日な！」と笑って見送ってしまいました。

金曜日、いつもより少し遅めの時間にいつもの笑顔で顔を出し、照れくさそうに挨拶し靴を並べる姿をみて今日で最後だからと唐揚げを一つ多めに盛り付け、また顔を出してくれることを願い「いってらっしゃい」と静かに送り出したのでした。

最新情報はライサポホームページをCHECK! ⇒⇒



LINEはこちら⇒⇒



ブログも随時更新しています!! ⇒⇒

<https://lstedako.ti-da.net/>